

平成27年度 第4回板倉区地域協議会 次第

日時：平成27年6月23日(火)

午後6時00分から

場所：板倉コミュニティプラザ

201・202会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 所長挨拶

4 協 議

(1) 自主的審議事項について

ア 地域振興部会

イ 健康福祉部会

ウ 産業建設部会

(2) 第1回校区別意見交換会について

資料No.1

(3) その他

5 閉 会

第 1 回校區別意見交換会における主な意見・要望

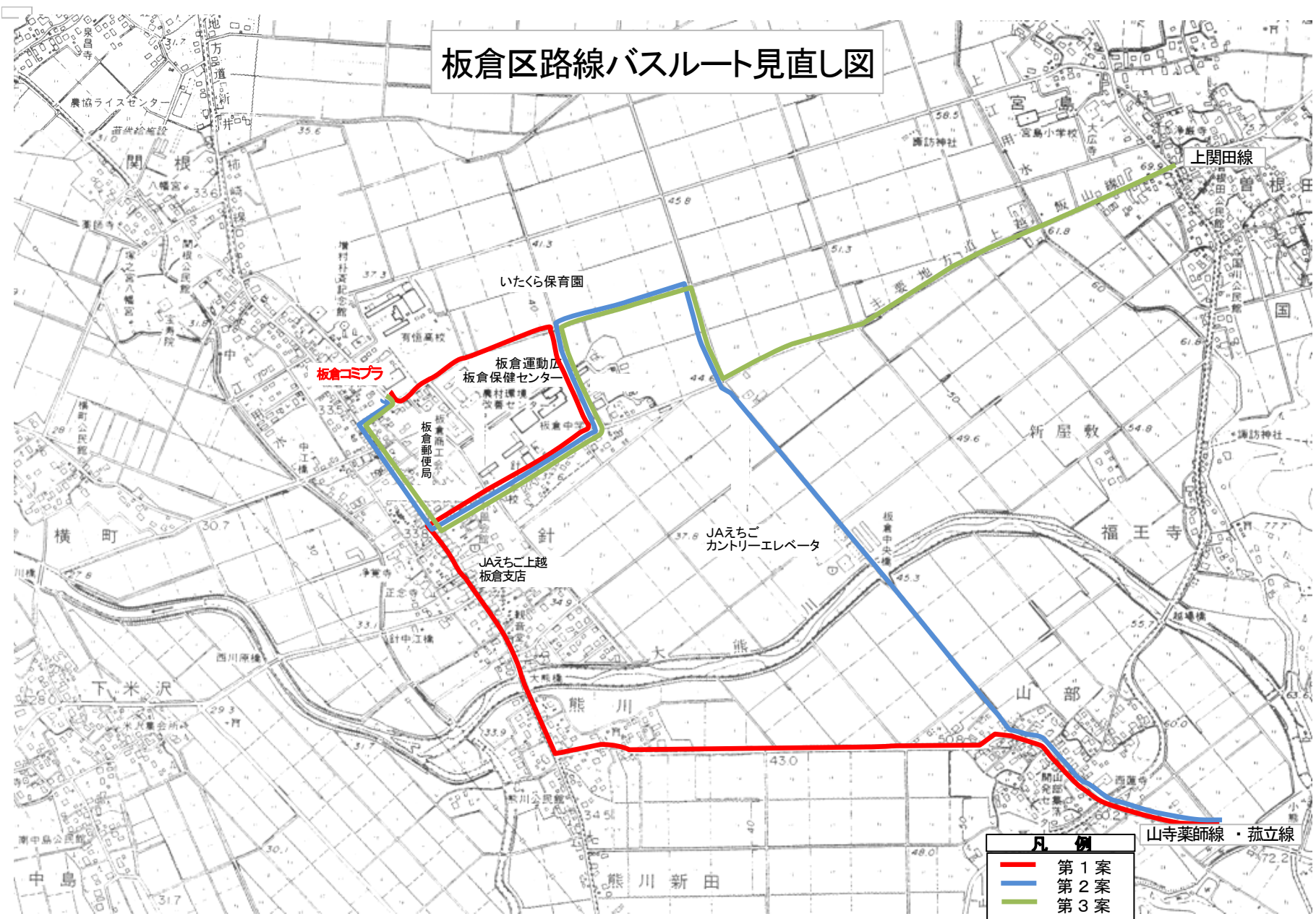
校区 項目	針小校区	山部小校区	宮嶋小校区	豊原小校区
<p>小学校の 在り方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・針小においても子供たちが大幅に減少していくということが目に見えていることを踏まえて、我々としても真剣に考えていくべき段階に来ているかなと考えている。 ・適正配置基準が示されているので、このとおりにはいかないが、これを単純に適用した場合、板倉の場合この人数だと、例えば端的に言えば、今4つあるけど3つで適正基準を満たすとか、そんな見方というのはできないか。 ・今のこの資料からいくと、32年度の合計数が280人位で全部まとめてちょうど理想的な学校の在り方ということになる。今の時点で1つ2つを一緒にするとかじゃなくて、もっと先を見据えて将来さらに減る可能性があるのか、1校でやるかということだって可能性としては出てくる。 ・子供のことを最優先に考えるというふうにしたらどうか。 ・少なくとも人口減という点については、余程のことがない限り、もっと減っていくだろう。2つとか3つとか言わないで、全部まとめて1校にすべきだ。 ・山部地区と寺野地区、筒方地区と宮嶋地区の子供たちはどうやって通学しているのか。 (市回答：定期券を配布し、路線バスを利用している。) ・統廃合するという意見を何年位の単位で上越市として考えているのか。 (委員回答：市はまだ考えていません。) ・私、個人としては、コミプラの屋上に上がれば、学校が4つあって、針から見れば宮嶋、山部は実に近いところに宮嶋、山部の複式がある。それはやはり解消してあげなくちゃいけないなと一般的に見ればそう思うのが普通だ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で一緒になって小学校で分かれて、また、中学校で一緒になるが、どうせなら小学校を1つにすべきだ。 ・資料を見るといずれ山部小学校も32名という形になっているので、統合は避けて通れない道だ。 ・板倉区内に保育園が1つ、小学校が4つ、中学校が1つと言うのであれば、何で小学校だけ4つなのか、将来を見据えてより良い小学校を適切な場所に1校というのが、望ましいのではないか。 ・私個人の考えとしては続ける限りやって、将来は統合も考えていかないといけない。 ・これ以上人数が少なくなったら、統合した方がいいという意見が多い。 ・議論していても減るものは仕方ない。 ・本来であれば小学校が先に統合があって、その後に保育園の統合があった方が一番スムーズな形でいけたのではないか。 ・新聞も見させていただいたが、宮嶋地区としては賛成という意見も出ている。例えば、これが進んだとした時におそらく宮嶋小と山部小については、そういった方向で行くこともあると思っている中で、学校が1つになるかどうかということがありますが、針の中心になるのだろうと思う。 ・いかにみんなで気持ちよく、1つか2つになれるかという方法論と何年後ということだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級の適正配置基準からして統合以外の道はないと思う。 ・豊原や針ではいろいろな意見が出ているだろうし、2校か1校かという論議や、どこに学校を置くかというのもあるだろう。 ・板倉中の先生の話では生徒は通学や生活に不便を感じていない。それは保護者が苦労して対応しているからである。 ・通学についても今は路線バスがあるがこれから先が心配である。 ・統合はいいが、年間を通しての通学を考慮に入れなくてはならない。 ・板倉区は団地が出来るまで20年間くらい年50人ほどしか出生していない。そういう状況で学校をどうするかという問題提起でないと各地区の問題が切実になってこないのではないか。 ・統合となった場合、増築または新築が必要になるが予算不足の市が対応出来るのか。最終的にそれが実施できるのか。 ・筒方地区は児童数が少なく、すでに筒方小学校も廃校になっているということもあり、関心が薄いのではないか。 ・統合になると通学距離が延びる地域でもあるし、放課後の児童の施設についても考えられているようだが、くびきのバスも今後どうなるかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1校に絞るのではなく地域の人が統合したいと言うなら統合したいという学校が統合できればいいのであって、1回で一気に1校にするというのではなく、段階的に統合していったらいいのではないか。 ・学校は地域の活性化のために許す限りで必要であり、予算処置ができなければやっていけないという実情は当然わかるが、許す範囲で存続していつてもらいたい。 ・豊原は今、児童がいるので、例えば1クラスでもそのまま在り続けられればいいと思う。 ・早い話が板倉は針に集めようという動きがあるような気がする。 ・豊原地区は三郷地区と近いので、三郷小と一緒に動いて、更にそこから上越市内の方へ動くという選択肢があってもいいのではないか。 ・三郷小の児童数もそんなに多くないと思うので、そういう所とも少し広域的に合併してもよいかと思う。 ・緑ヶ丘に来たのは近くに小学校があり、子供が歩いて学校に通えるからという理由の人が緑ヶ丘・青葉に結構多い。 ・もし、学校がなくなってバスとかそういうので通うことになれば不便になるだろうし、これからここで子育てしようという人も少なからず減ってくるのではないか。 ・複式学級の宮嶋小、山部小の父兄の方たちと豊原小のような板倉区の中では大きな人数の所では、意見交換としても難しい部分があるが、できれば豊原小学校は残していただきたいし、防災の観点からしてもこの地区には小学校があった方がよい。

<div style="text-align: center;">校区</div> <div style="text-align: left;">項目</div>	<div style="text-align: center;">針小校区</div>	<div style="text-align: center;">山部小校区</div>	<div style="text-align: center;">宮嶋小校区</div>	<div style="text-align: center;">豊原小校区</div>
<div style="text-align: center;">意見の集約</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは、当然1校にするのがいいという意見が大半だと思うが、針地区としてアンケートを考えてもらい、それを全戸に配布して、意見を聞いた方がやりやすい。 ・アンケートはいいと思うが、非常に難しいデリケートな問題だと思うので、二者択一というアンケートはちょっと考えていかなきゃいけない。 ・やっぱり、アンケートでもいいと思う。いろいろ文章や理由をつけて、どちらかいくつかの選択を選んでくれないかと、そういう意見の集約、それも意見の集約だと思うんです。それで、その結果に基づいて地区協として、どうするのかという判断をしてもらってもよろしいと思う。 ・いろんな細かい条件が出てくると思う。そういうのも全部含めて市の方で解決してくれるのか。 ・この資料というのは、非常にいいと思う。これからどう進めるにしても、こういった資料を住民の皆さんが見られるということが非常に大事なことだ。 ・こういう情報っていうのは、私ら集落に周知されているのか。この数字を見て、こんなにどんどん減少化していると実際に地域の皆さんに見ていただくと、もっと危機感を持って考えてくれるんじゃないかという期待もある。どんどんこういう現状を皆さんに知らせる機会を増やした方が良い。 ・子供にとって良しというのが何かということが一番に考えるべきであって、それ以外ははっきり言って考えなくてもいいんじゃないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会の意見として地域・保護者の意見も大切だが、子供達の意見が一番大切なのではないかという意見が出た。 ・保護者会で一番意見が多かったのは、保育園の統合の時には統合という話が何もなかったもので、小学校に関しては大人の保護者の意見、地域の意見、子どもの意見を聞いてみんなで話し合っ決めてくださいという発言が多かった。 ・学校運営協議会にも席を置いていて、その中でも統合の話を出したが、そういう話はちょっと白けた場面を作ってしまったが、学校運営委員会もそういうことを現実を受け止めて、話し合いをしていく段階ではないか。 ・非常に難しい問題ですので、子供の気持ちも考えなくてはいけないし、大人だけの考えで進めていっても困るのではないか。 ・町内会単位でということですが、幅広くということ、その幅広いの捉え方が、まちまちになるのではないか。 ・原点はやっぱり子どもに将来をどういうふうに生かしていったらいいのか、どういうふうに我々が手助けできるのか、そういうことを真剣に考えていただければ自ずと解決の道が出てくる。 ・保護者会の中で情報のやり取りが知っている人と、知らない人がいないようにやってほしい。 ・ある程度皆さんの認識の中でどこまで声をかけるとかある程度の認識を統一してもらっていただくようお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合が実現されるには5、6年かかるので保育園の保護者の意見を尊重する必要がある。 ・私どもの地区は、意見をまとめて地域協議会へ出させていただいたので、26年度の意見は限りなく尊重するが、それに付け加える付帯的なことを添えて出てくると思う。方向性そのものは変わらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これから担っていく若い人たちの意見を重視すべきだ。 ・論議は世代毎でやらないとだめ、一緒にやったのでは若い人は年配者に押されて意見が出てこない。 ・子どもを一番に考えて親の意見を十分に聞いて、いろいろな形でやっていただきたい。 ・意見集約の取りまとめを町内会で12月までにやって、その後、地域協議会でまとめるとなっていますが、これはなぜこんなに急ぐのか。地域協議会で結論は決まっているのではないか。

校区 項目	針小校区	山部小校区	宮嶋小校区	豊原小校区
複式授業	<ul style="list-style-type: none"> ・結果的には統廃合という形になってくるのですが、地域の人たちはどうしても学校が無くなっては困るという方も結構いらっしゃると思うので、複式学級になったというときのデメリット、メリット、このへん私達分からないが、もし分かるところあれば、教えていただきたい。 ・児童数の推移からしまして、複式学級がだんだんと増えてくるようになっていきますので、山部小学校に至っては、30年と31年では、全部複式学級というふうになる。複式学級という適正な教育が受けられないというかそういうデメリットもあるので2校、3校じゃなくて1校にした方がいいのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複式授業というのは、教育を受ける子どもの立場からすると半分自習というようなことで、平等性からいったらいかな事かということについては確かに感じる。 ・複式授業は、一概にマイナス面だけではない。人数が少なければ、それなりに子どもたちがいろんなものを経験する機会も高学年にならなければできないようなことを低学年の内に学校の中で自分たちの力を生かしていけるという良さもある。 ・複式授業にも絶対負けない子どもたち、現に山部小の子どもたちは板倉中へ行っても活躍している。成績においても引けを取らなかった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・若い人と年寄りが別々に住んでいて、こちらに新築したが、若い人がまだ別の場所に住んでいる。複式の学校へは行かせたくないということで、実際そういう方がおられるのは事実である。 ・私も小学校の時は複式学級でした。やはり人数が少ないのでいろいろな面でデメリットもありましたが、良い所もあった。
これからの進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・6月から12月に各集落で意見集約という話になっているが、非常に難しい。 ・保育園へ行って説明するとか、小学校へ行って説明するとか、総会とか、父兄のいるところで、そういうことをやるつもりはあるのかどうか、お聞きしたい。できればそちらの方が出席率も多いし、話はいろいろな話が出てくると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これから時間をかけてゆっくり話し合いをしながら前に進んでいけばいいのではないかな。 ・今後、子どもたちが校区に捉われずにできたら統合を何年も待たずに早めに優先していただきたい。 ・今までの流れを見ても動きが遅いような気がする。昔は菰立分校・寺野小学校・筒方小学校と元板倉町の方が動き早かった。スピードを上げて動く方向の方が私はよいと思うし、長引く必要がない。 ・市内の他の所の状況を聞くと、小中一貫という形で一校が段々増えてきていることを感じているので、板倉区としてもその辺を他の様子なども考慮しながら考えていく時期を迎えていると感じる。 ・これから横ばい・右肩上がりという状況は、あまり想定できない状況なので、そういうことを考えた時に2段階になっても差し支えないのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4校を統合する場合、校舎を新設するならば中学校も含めた小中一貫校にするというのも検討材料として一つである。 ・地域協議会でいろいろ検討されたとしてもどういう形になったら行政は動いてくれるのか、それにより地域協議会の動き方も決まってくる。 ・担当行政課としていろいろ調べて、行政のトップにわれわれの想いが伝わるようお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば保育園でも話をしてもらえば、同じクラス、同世代だとか、話がしやすい人がいるわけですから、その中でまた違った意見も出てくると思う。 ・町内会ということになると若い人たちは言いたいことも言えなくなってしまう。学校でそういったことを話す機会も作ってほしい。 ・保護者が集まりやすいというのは、PTAとか授業参観に親がきます。そこで話題を作っていただければ、話しやすく、いろんな意見が出てくると思うので、そういう場を設けてほしい。 ・今回、地域協議会の方でこういう意見交換会をもっていただいているのですが、もっと若い人達を対象にこういう意見交換会をやるべきだと思う。

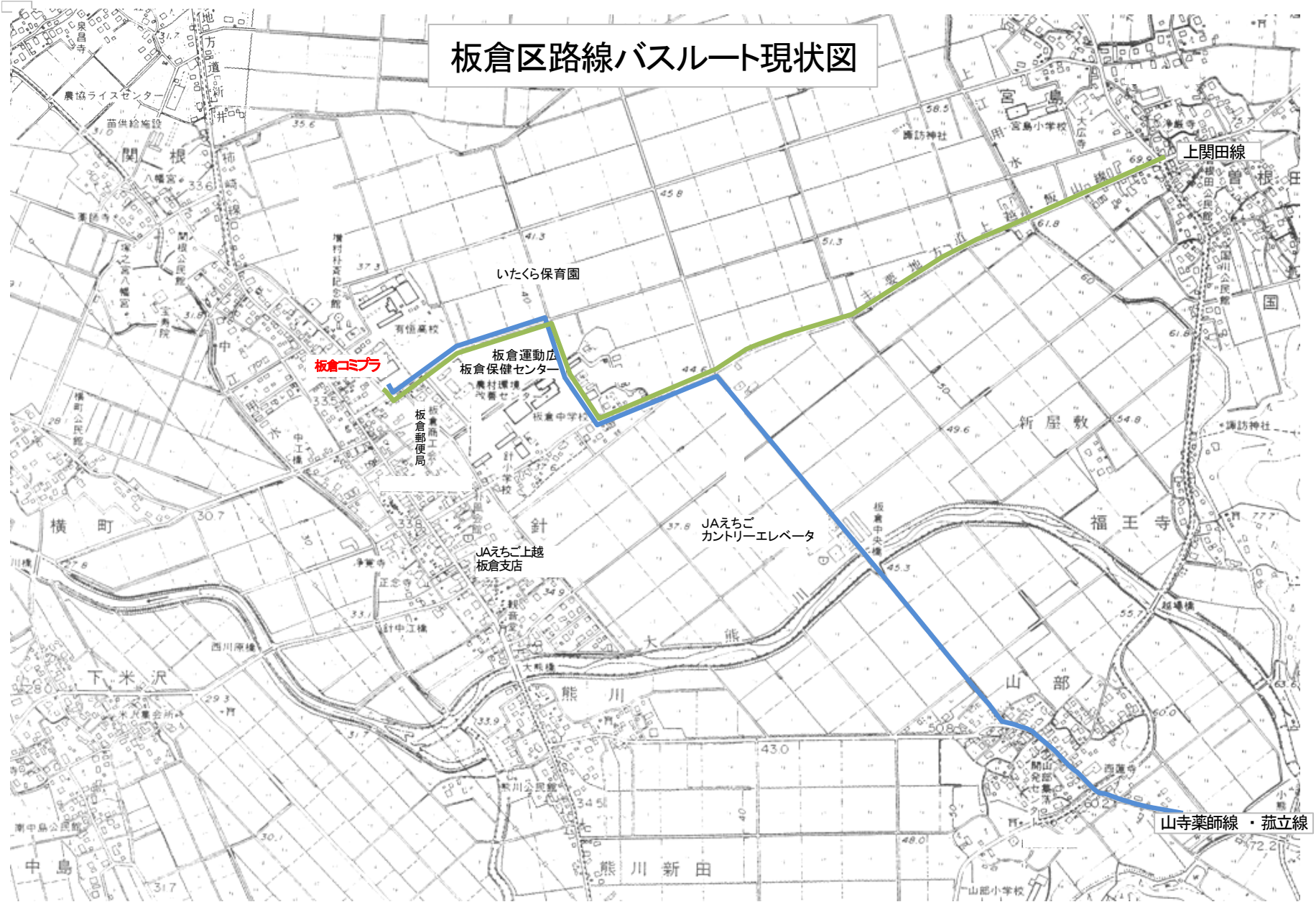
校区 項目	針小校区	山部小校区	宮嶋小校区	豊原小校区
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1つにまとめるとコミュニティの場が無くなってくるので、その地域の活性化をどういうふうに育てるかということが大変だ。 ・ 地域の衰退については、小学生にだけ頼らないで、別なことを考えた方がいいのではないか。 ・ 校舎の問題だが、一番古いので昭和54年で、耐震とか建替えとかの問題も出てくるような気がするので、そんなことも考えて統廃合や色々考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校は避難所になっている問題とか、通学の手段とか、そういうことを考えていくことが先だ。 ・ 針小学校の今の校舎の中で、どの位の子どもまでキャパシティがあるのか。 ・ 例えば1校になるとした場合、新築をしなければいけないのか。 ・ 針・宮嶋・山部が統合したとして、針小学校の校舎を構わないでいいのか、教えていただきたい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 各町内会で意見交換すると思われるが、今日の議事録が参考になるので、議事録を町内会にもらいたい。

板倉区路線バスルート見直し図



凡 例	
— (Red line)	第1案
— (Blue line)	第2案
— (Green line)	第3案

板倉区路線バスルート現状図



上関田線

板倉コミュニティセンター

いたくら保育園

板倉運動広場
板倉保健センター

板倉郵便局

JAえちご上越
板倉支店

JAえちご
カントリーエレベータ

山寺薬師線・菰立線